

豊泉家コミュニティズ 夢と希望と勇気をもっへ

第17回 豊泉家スポーツフェスタ2025



10月11日(土) 服部緑地上競技場にて「第17回豊泉家スポーツフェスタ2025」が盛大に開催されました。豊泉家スポーツフェスタは「夢と希望と勇気をもっへ」をテーマに、豊泉家グループの各施設で毎年秋ごろに服部緑地上競技場で開催しております。今年も皆様の健康と安全を第一に考え、感染症対策にも十分配慮しながら、ご入居者・ご利用者・来賓・スタッフ・ボランティア等、多くの皆様にご参加いただきました。当日は涼しく過ごしやすい気候に恵まれ、ご利用者ご入居者の皆様はもちろのこと、フェローを含めた全員がともにさわやかな汗を流しました。

プログラムの幕開けは「ほうせんかキッズクラブ 青空ミニフェスタ」。園児たちがかけっこやダンスを披露し、会場からは大きな拍手が送られました。続いてのアトラクションでは、「Pu u wai o Hula (プウ ヴァイ オ フラ)」の皆様にフラダンスをご披露いただきました。これからの戦いに向けた緊張感が和らぐような穏やかな時間が流れました。

一方、会場内では今年も豊泉家フードトラックが登場！生チョコスやソフトクリームを求めて、長蛇の列ができるほど大好評でした。競技は広い競技場を存分に活用し、9種目を同時に行いました。



0mリレーとスウェーデンリレーの2種目)では、茨木チームのフェローが見事な走りをみせ、W優勝を果たして会場は大いに盛り上がりを見せた。毎年盛り上がりを見せる「棒サッカー」は、今年も熱気に包まれた試合となり、ゴールが決まったたびに歓声が上がり、皆様の熱い闘志にフェローも思わず身を乗り出して応援していました。

普段の生活ではなかなか見ることのできない、闘志に燃え、いきいきとした表情をみせる皆様の姿に、改めてスポーツの素晴らしさを実感した1日となりました。会場全体が一体となり、心踊らされた今年の豊泉家スポーツフェスタ。おかげさまで第17回目も無事に開催することができました。今後とも皆様のご理解・ご賛同・より一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、ご出席賜りました皆様にご協賛いただきました皆様に心より御礼申し上げます。第17回豊泉家スポーツフェスタの詳細は、各ホーム受付に設置しております「HCC TIMES」号外にてご覧ください。

【チーム対抗】

オレンジ
北摂(北線丘・桃山台)・茨木
ブルー
大阪・京町堀・ステークホルダー
ブラック
芦屋山手・チャレンジ
ド・桜塚

上記3チームに分かれ各競技の総得点を競い合いました!

【プログラム】

11:50 ほうせんかキッズクラブ 青空ミニフェスタ
12:15 アトラクション フラダンス
「Pu u wai o Hula (プウ ヴァイ オ フラ)」
12:30 開会式
13:00 コミュニティ対抗400mリレー(予選)
13:20 玉入れ・大玉あくり
13:35 棒サッカー
13:40 お手玉おとし・車いすリレー
14:00 大玉ボウリング・パン食い競争
14:25 スウェーデンリレー
14:40 コミュニティ対抗400mリレー(決勝)
14:50 閉会式



ほうせんかキッズクラブ 青空ミニフェスタ

園児たちが大好きな「からだ☆ダンダン」を踊ったり、広い芝生でかけっこをしました。普段とは違う環境に泣き出してしまってお友達もいましたが、お父さんお母さんと一緒に一生懸命楽しんでいました!



豊泉家フードトラック登場!

生チョコスやソフトクリームが振る舞われました。



ゆたかくん、
いずみちゃん、
かえんさんも
応援にきてくれました!

今回は、これまであまり馴染みのないジャンル「ロボットアニメーションダンス」のパフォーマー、勇登BEATS様をお招きし、機械のようにカクカクとした動きやリズムカルなダンスをご覧いただきました。

またサートインは、ドリフターズと一緒にはロウイン仕様のプリンが登場！「甘さ控えめで食べやすい！」と、大好評でした。そして、ハロウィンといえば、やっぱり仮装！最初は「写真たてはいいよ」と遠慮されていた方も、帽子をかぶるとたちまちチノリノリに♪色々なポーズで記念撮影に応じてくださった皆、皆様笑顔で愉しまれていました。

患者さまと一緒には、ワクワクさせるハロウィンのひとときを過ごすことができました。これからも、皆様にごイベントの雰囲気を感じていただくべく、豊かにお過ごしいただけるよう努めてまいります。

A photograph of two young children walking on a paved surface. They are both wearing costumes that include a grey hat with a large, dark, protruding brow, a red cape, and a light-colored shirt with a small animal illustration. The child on the left is holding the hand of the child on the right. In the background, there are buildings and a parked car.

桃山台のホームに到着すると、そこで待っていたのはおばちゃんやおばけさん。そして、お草やの子を持ったご入居者の皆様が子どもたちを迎えてくださいました。元気の歌や手遊びを披露し、おはげの「トリック・オア・トリート!」の合言葉をお言えた子どもたち。ご入居者から直接お菓子を手渡しいただき、とても嬉しそうな笑顔を見せていました。

記者・村山 淳子

第6回にんちしょうサロン開催(桃山台)

11月8日(土)豊泉家桃山台にて「第6回にんちしょうサロン」を開催いたしました。地域の皆様にご入居者ご利用者の皆様に加え、ステークホルダーの方々にもご参加いただきました。

最初に、社会福祉法人天森誠和会阿久根賢理事長による認知症講座を実施いたしました。「認知症の定義」「種類や原因」「世界を取り巻く社会的背景」など幅広いテーマについてお話し「認知症ケア豊泉家メソッド」についても説明いたしました。

前回のCIRC豊泉家 芦屋山手での開催に引き続き、今回も「ほちようき」のRE様にお越しいただき、難聴や補聴器、そしてコミュニケーションについて講座を実施していただきました。補聴器トレーナーの方とともに、歌に合わせて赤と白の旗を上げ下げするトレーニングも実施。テノポの速い曲にも負けず、皆様真剣

に取り組まれていました。当日は、ご入居者の皆様にもお茶とお菓子の提供やオーディオ取りをお手伝いいただき、会場全体が和やかな雰囲気に包まれました。

参加者からは「以前も参加したが、内容が変わっていて毎回来ることに意味がある」とも勉強になった「など、嬉しいお言葉をいただきました。

今後、認知症や介護に向き合うご本人・ご家族が孤立することのないよう、地域とともに支え合える共生社会の実現を目指してまいります。

記者…東谷 祐子



にんちしょうサロン

「安心して語り合える「やさしいつながりの場」」

コーヒーを飲みながら、ほっと一息。
気軽ににおしゃべりしてみませんか？

どなたでもご参加いただけます。どうぞお気軽にお越しください。

場所：豊泉家 北緑丘
(大阪府豊中市北緑丘2丁目9番5号)
日付：12月13日(土)
時間：10:00～12:00
費用：550円
TEL：06-6152-1233

要予約



詳細はこちら▶

株式会社ガンバ大阪との取り組み
「Assisted supporters」の活動報告(いつ)

豊泉家桃山台秋祭りにガンバ大阪ユースの選手とガンバ大阪チアダンスチーム・モフレムの皆様に来てくださいました！

Assisted supporters(通称：アシサポ)とは、ミレニウムパートナー契約を締結している株式会社ガンバ大阪と共同運営している、介護が必要なお客(assisted)を支える人(supporter)になるということを実現させるため、スタジアム観戦等のイベントなどを通じて「介護が必要でも様々なことに挑戦できる」プロジェクトです。

10月28日(火)に開催された豊泉家桃山台の秋祭りにガンバ大阪より、ユースの選手の皆様11名、ガンバチア・オフイシャルマスコットのモフレムにお越しいただきました。ユースの皆様にはドリリングやデザートの屋台で、オーダーの確認や、配膳のお手伝いや、舞台上でリフティングを披露いただくなど、若いパワーを届けていただきました。

また、ガンバチア・モフレムの皆様には午後からのオープニングアクトとして、ダンスやモフレムクイズなどで会場を盛り上げていただきました！引き続き、皆様に新しい経験の機会を創造できるよう尽力いたします。

記者…東谷 祐子



JENESYS 対日理解促進プログラム

10月31日(金)パナソニックスタジアム吹田にて開催されたJENESYS対日理解促進プログラムに、棒サッカートイレブンを出演し、海外から参加された皆様に棒サッカートを体験していただきました。

JENESYSとは、外務省が推進する「対日理解促進交流プログラム」の通称で、日本とアジア大洋州、北米、欧州、中南米などの国や地域との間で、将来を担う若手人材を招いて派遣する人的交流事業です。相互理解と信頼の強化を目的としています。

今回は、アジア太平洋11か国の高校生から社会人まで計77名、さらに引率者1名、通訳者合わせて105名が参加され「大阪らしさ」を体験した「大阪ラッパ」のついでに、豊中発祥のスポーツである棒サッカを紹介する機会を、株式会社ガンバ大阪より依頼いただきました。会場では、他にもたこ焼き作り体験やウオーキングボール体験が実施されました。簡単なルール説明の後、ゲームが始まると会場は一気に熱気に包まれ大盛り上がり！

棒サッカは、言葉の壁を越えて一緒に楽しめるスポーツであることを実感した瞬間でした。

生涯ユニバーサルスポーツとしての棒サッカを海外の皆様にも愉しんでいただき、それぞれの国へ持ち帰って広めていただく貴重な機会となりました。

記者…東谷 祐子



豊中まつり2025に出店しました！

10月18日(土)・19日(日)市民がつくる市民のまつり「豊中まつり2025」(豊中市主催)に豊泉家グループも協賛企業として参加しました。18日はあいにくの雨でしたが、19日は穏やかな秋日和となり、多くの来場者でにぎわいました。

両日とも「豊泉家フードトラック」を出店し、カレーライスや生チユロス、ソフトアイスやビールなどを販売。番人気はソフトアイスで、次いで生チユロスとソフトアイスをセットにした「生チユロアイス」も好評をいただきました。

お子さまからご年配の方まで幅広い世代の方々が立ち寄りくださり、笑顔あふれるひとときとなりました。

これからも豊泉家グループは、地域の皆様とのつながりを大切に活動を続けてまいります。

記者…秋山 美佐



豊泉家 公式SNSを一緒に盛り上げましょう！

豊泉家では、イベントや日々の出来事を皆様にいち早くお伝えるために、公式SNSを活用しています。皆様とコミュニケーションができるツールでもあるので、ぜひこの機会にご登録をよろしくお願いいたします。

公式 X



Instagram



YouTube

おしえて
ゆたかくん！

豊泉家で特別な想いを持って使用している言葉【豊泉家ワード】をゆたかくんが解説いたします！

- フェロー→豊泉家では、職員・社員・従業員と言わず、同志という想いを込め、フェローと呼んでいます。
- 顧客→豊泉家のサービスをご利用の皆様。豊泉家ではパーソナルを重ね、お客様のことを「個客」と呼称しています。
- チャレンジ→挑戦する使命を与えられた人々たちという意味です。
- 家縁→人と人とのつながりを表す「縁」という言葉。豊泉家で働くたくさんのフェロー、豊泉家を利用いただく個々の皆様、ともに支えていただく企業やボランティアの皆様との「御縁」を大切にしていきたいという願いを込め、豊泉家でつながる縁を「家縁(ゆえん)」と呼んでいます。
- ステークホルダー→一般的には利害関係者の総称ですが、豊泉家では家縁でつながった外部企業および個人を意味しています。

12月 豊泉家グループからのお知らせ

手洗いうがいは基本です

マスク着用&咳エチケット

調子が悪い?と思ったら、早めの受診

入浴や僅かな時間の外出でも急激な温度差にご注意!

